

## (4月22日) : ビングループがVN指数を支える

ホーチミン取引所はビングループ (VIC)、ビンホームズ (VHM) が大きく市場を支えることになり、VN 指数は 965 ポイント付近で終了した。

VN 指数は金曜日、4 営業日連続の下落の後にわずかに反発したが、流動性は急激に下落しており、投資家心理を悪化させた。

196 銘柄が下落したのに対し、101 銘柄が上昇した。結果として、指数は 0.35 ポイント下落し 965.86 ポイントで取引を終えた。

出来高は 2 億 1630 万株で売買代金は 4 兆ドンほどであった。ホアン・アイン・ザライ国際農業 (HNG) は出来高が 6900 万株で売買代金が 9950 億ドンであった。

VIC は 1.6% 上昇し 111,900 ドンで取引を終え、VHM も 1.1% 上昇し 90,000 ドンで取引を終えた。VN 指数を最も押し上げた。

ホアファットグループ (HPG)、モバイルワールドインベストメント (MWG) も反発した。その他の大型株ではペトロベトナムガス (GAS)、サイゴンビールアルコール飲料総公社 (SAB) もそれぞれ 2.3% と 1% 上昇し、108,600 ドンと 243,000 ドンで取引を終えた。

それとは対照的に銀行株は下落した。ビナミルク (VNM) は 2.6% 下落し 129,600 ドンで取引を終えた。しかしながら、出来高は 142 万株であった。

FLC ファロス建設 (ROS) が流動性の面で最も貢献し、900 万株以上の出来高ができたが、1.6% ほど値下がりし、31,000 ドンで取引を終えた。FLC グループ (FLC) は 2 番目の出来高で、600 万株ほどが取り引きされたが 1.8% 下落し 4800 ドンで取引を終えた。

中小型株では、パシフィック不動産インフラ開発 (PPI) とクアンナムゴム投資 (VHG) はストップ高まで上昇した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.23% 下落し 105.63 ポイントで取引を終えた。出来高は 3120 万株で、売買代金は 3660 億ドンであった。

ハノイ取引所の大型株の中では、アジアコマーシャル銀行（ACB）、ビコストーン（VCS）、ビナコネックス（VCG）は下落した。

ドゥックザン洗濯用洗剤化学品（DGC）、PVIホールディングス（PVI）、ペトロベトナムテクニカルサービス（PVS）はそれぞれ4.2%、3.7%、2.2%上昇し37,500ドン、41,800ドン、22,800ドンで取引を終えた。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。